

(記入例)

受付年月日		印	
-------	--	---	--

# 収入申告書 (毎月用)

令和 7 年 1 月 1 日

(申告先)  
横浜市

福祉保健センター長

記入日です。

該当するものを  
○で囲んでください。

住所 中区本町6丁目50番地10  
 申告者 氏名 横浜 太郎

私の 令和6年 12月分の収入を次のとおり申告します。

この申告書及び添付書類の記載内容は、事実と相違ありません。

収入の類	有無	区分	12月分	当月見込額	賞与・一時金・寄付金等	
1 働いて得た収入	有	就労日数	3日	9日	12月15日支給	
		収入	30,000円	90,000円	10,000円	
	無	必要経費				
		働いていない理由	※働いていない方は、「病気のため」などと記入してください。			
2 年金・手当等	有	1 国民年金 2 厚生年金 3 共済年金 4 労災年金 5 恩給 6 年金基金 7 雇用保険 8 児童扶養手当 9 特別児童扶養手当 10 児童手当 11 特別障害者手当 12 障害児福祉手当 13 福祉手当 14 傷病手当金 15 年金生活者支援給付金 16 その他の手当等 (具体的に記入してください。)				
		種類	受給金額等			
		1 国民年金	平成・令和 6年6月から	年額・月額	12,300円	
			平成・令和 年 月から	年額・月額	円	
			平成・令和 年 月から	年額・月額	円	
3 仕送り収入	有	区分	仕送りをしてくれた人	仕送り額等		
		金銭による仕送り収入	母 (横浜 花子)	平成・令和 6年6月から	5,000円	
		現物による仕送り収入 (種類)		平成・令和 年 月から	円 (金銭換算額)	
4 その他の収入	有	区分	具体的な内容	収入額	受給した年月日	
		財産収入 (土地・家屋の賃貸料等)		円	平成・令和 年 月 日	
		生命保険等の給付金	入院給付金	10,000円	平成・令和 6年12月1日	
	労災補償その他の臨時的な収入		円	平成・令和 年 月 日		

(記入例)

12 月分 就労状況申告書

勤務地が複数の場合は、  
それぞれ記入してください。

日	勤務先 (会社名)	収入額	交通費等	日	勤務先 (会社名)	収入額	交通費等
1				16			
2	〇〇営業所	10,000円	1,000円	17			
3				18			
4				19			
5				20			
6				21			
7				22			
8				23			
9				24			
10	△△営業所	10,000円	1,000円	25			
11				26	××営業所	10,000円	1,000円
12				27			
13				28			
14				29			
15				30			
				31			

  

合計	就 労 日 数	3 日
	収 入 額	30,000 円
	必 要 経 費	3,000 円

記入上の注意

- 1 働いた日に○を付け、その右側に勤務先及びその日の収入を記載してください。また、収入額の1箇月分の合計を合計欄に記入してください。(ただし、勤務先が1箇所の場合は、初日のみ勤務先を記入し、収入額は合計欄のみ記入してください。)
- 2 必要経費欄には、収入を得るために必要な交通費、社会保険料等の経費を記入してください。
- 3 収入を証する書類(給与明細書、各種保険、年金の支払通知書等)があれば、添付してください。
- 4 事実と相違する申請をして不正に保護を受けた場合は、生活保護法第85条又は刑法の規定によって処罰されることがあります。